

編集後記

新型コロナウイルスのために、本研究所の合宿研究会が中止になったのが昨年2月のことでしたが、それから1年半近く経った今もなお、その影響は社会全体に広く及んでいます。そのような状況のなかでも、本号を無事刊行することができました。ご寄稿いただいた先生方や出版社の方々には、厚くお礼申し上げます。

本号には、昨年12月に開催した学生と市民のための公開講座での三牧聖子先生、白藤博行所員、川上洋平所員の講演録、それと、小場瀬琢磨所員の留学体験記、飯考行所員による本年3月に開催したシンポジウムの開催報告を掲載しております。

さて、本年6月で、事務局長の自分の任期が満了となりましたので、この編集後記は前事務局長という肩書きになります。この2年間、所報の編集をはじめ、法学研究所の運営に従事してまいりましたが、深澤民司前所長や田上麻衣子前事務局長をはじめ、多くの方々に助けられて、なんとか勤め上げることができました。皆様には、この場をお借りしてお礼申し上げます。

なお、6月の所員総会で、次期所長に榎透所員、事務局長に田上麻衣子所員、事務局員に鈴木潔所員が選出されました。皆様には、今後とも法学研究所の活動にお力添えを賜りたく、お願い申し上げます。

2021年7月

二本柳高信（前法学研究所事務局長）